幸福 サヨナラ満塁弾

小山西 先行も力尽きる

▽3回戦（エイジェック）

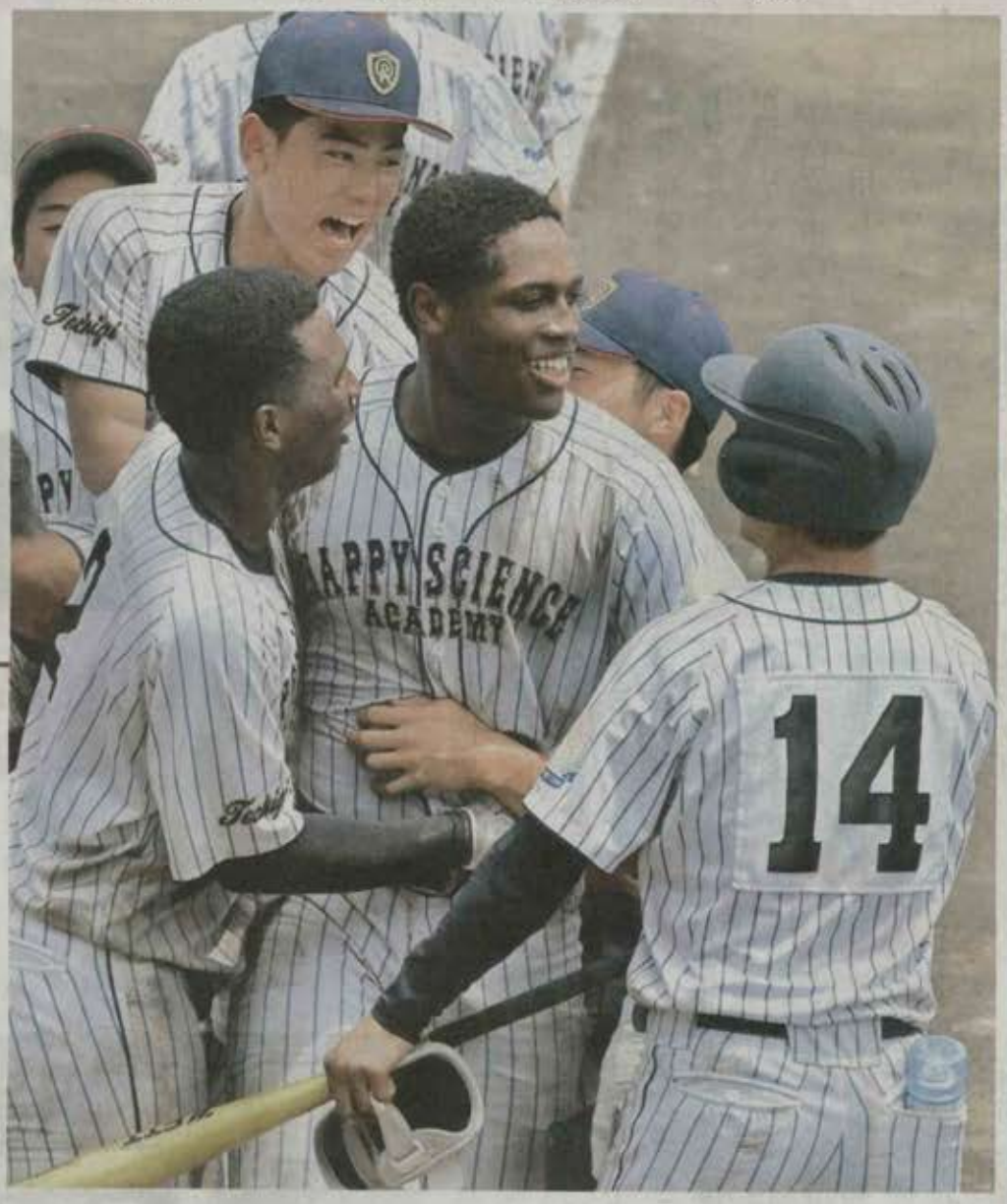
小山西	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幸福	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1	0	0	1	5×	6

（延長十一回タイブレーク）

▽本塁打　エミール2（幸）▽二塁打　生井（小）ユニオール（幸）

【評】シード幸福が終盤の粘り強さで初の8強入り。5点ビハインドの七回にユニオールの2点適時二塁打、八回も2点を返し、九回にエミールのソロ本塁打で追い付いた。1点を追うタイブレークの延長十一回は浜崎の適時内野安打で追い付き、エミールのサヨナラ満塁弾で決着した。

小山西は中盤まで先行し、先発大塚が5回無失点で試合をつくったが、2番手以降が粘り切れなかった。



延長11回タイブレーク、幸福のエミール（中央）がサヨナラ満塁本塁打を放ち、仲間に迎えられる＝エイジェックスタジアム、河野光吉撮影

幸福・エミール 2打席連発 激戦に終止符

打席に鋭い金属音を残し、白球が場外へ消える。幸福の科学学園の4番エミール・プレンサが同点の延長十一回、激戦に終止符を打つグランドスラム。どよめきの中で雄たけびを上げながらダイヤモンドを一周し「めっちゃ気持ちいい」と満面の笑みで喜びに浸った。

チームは六回終了時までに無得点で5点ビハインド。自身は七回に凡退し、それが最後の打席となる可能性もあった。

しかし、諦めなければ何かが起こる。チームがつなぎ、1点差に迫った九回1死に打席が回る。「狙っていた」とカーブをすくい上げるように打つと、ボールは梅雨明けの夏空を切り裂いて左中間席に飛び込んだ。起死回生の一打が、2打席連続となるサヨナラ弾につながった。

ヒーロー

自慢の打撃力を磨き続けている。「毎日練習した。雨でも素振り、めっちゃやった」。その積み重ねが、ここ一番での一振りに表れた。棚橋誠一郎監督も「持ってるよねぇ」とうなる勝負強さだ。

チームを初の8強に導いたドミニカ共和国出身の男は「甲子園で校歌を歌いたい」と力強く語る。そして今大会はまだ登板していない背番号1。まだ人々を驚かせる可能性を秘めている。（鈴木航）

【小山西】

		打	安	点
(8)	早乙女	5	1	1
(5)	生井	5	4	1
(6)	山中	6	1	0
(3)	岸	4	1	1
(9)	吉村	4	1	0
(7)	土堂	5	1	0
(2)	横山	3	1	2
(4)	青木	4	0	0
(1)	大塚	2	1	1
H	塚田	1	0	0
1	荒木田	0	0	0
1	柴田	1	0	0
振球犠併残打安点				
3 5 3 0 1 3 4 0 1 1 6				

【幸福】

		打	安	点
(5)	福田	3	2	0
(9)	浜崎	4	2	1
(2)	ユニオール	5	1	2
(8)	エミール	5	2	5
(1)7	田中	4	1	0
(7)1	福里	5	2	0
(6)	三角	3	1	0
(3)	高橋	5	1	1
(4)	上間	2	0	0
7	菅原	1	0	0
H	佐久川	0	0	1
7	吉松	0	0	0
H7	林	1	0	0
R	鈴木	0	0	0
振球犠併残打安点				
2 5 6 1 1 2 3 8 1 2 1 0				

投	手回	打	安	失
大塚	5	22	5	0
荒木田	3	16	4	4
柴田	2⅓	11	3	6
田中	4	20	5	3
福里	7	28	6	3

▽盗塁　小3▽失策　小2、幸0▽暴投　幸3（田中1、福里2）▽審判　（球）和田（塁）古澤、木村智、石川▽試合時間　3時間1分